

Cente Technical Information

発行番号	001-0045	Rev	第1版	発行日	2010/09/07
題名	ディレクトリ作成中(mkdir実行中)にディスパッチした場合 まだ初期化されていないディレクトリに他のタスクがアクセス できてしまう場合がある不具合				
情報分類	技術情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver5.50 ~ Ver5.71				
影響API	mkdir				
関連資料	なし				
【現象】 mkdir実行中(ディレクトリ未完成な状態)に作成途中のディレクトリにファイルを作成しようとする初期化されていないディレクトリエリアにファイルができてしまう場合があります。 このディレクトリの先頭に有るべき"."と".."エントリが出来ていないのでWindows PC等ではディレクトリとして認識されません。 又、chkdskを行なうと「修復できないエラー」が発生します。					
【原因】 mkdirでは①ディレクトリエントリ作成②ディレクトリエリアの初期化の順で処理します。 ①終了直後且つ②未処理の段階でディスパッチが起こると別タスクがこの未初期化ディレクトリにアクセスできてしまいます。 ファイルなどを作成するとディレクトリエントリでは無い不正な情報も含めてメディアに書き込みをしてしまいます。 その結果このディレクトリへの正常なアクセスが出来なくなります。					
【回避方法】					
■運用での回避方法					
・作成中のディレクトリに他タスクから同時にアクセスしない。 ・同時アクセスする場合は、タスク間でフラグ等により同期を取りディレクトリの完成を確認した上でアクセスする。					
■プログラム修正による回避方法					
fs_posix.cのfs_vmkdir()に修正が必要です。					
修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。					
以上					